



日本共産党名古屋市議員
柴田民雄

昭和区

市政ニュース

No. 193 [2019/01/13 発行]



いつでもご相談を



発行 日本共産党名古屋市議員団
〒460-8508 名古屋市中区三の丸 3-1-1 名古屋市役所東庁舎 3F Tel 052-972-2071
連絡先 名古屋市議員柴田民雄事務所 Tel 052-858-3255 Fax 052-858-3256
tamio.jcpweb.net / shibata@tamio.jcpweb.net / @shibata_pin / www.facebook.com/tamio.shibata
メールマガジンに登録を右のQRコードで表示される mtouroku@tamio.jcpweb.net に空メールを送信するだけ!



柴田民雄事務所 〒466-0849 昭和区南分町 3-3
御器所駅・川名駅から徒歩 11 分 (事務所の駐車場はありませんが東隣に名鉄協商コインパーキングがあります)

無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】

- 第2金曜日：午後2時～4時
 - 緊急の場合などご相談下さい
- 2月8日(金)午後2時～4時
3月8日(金)午後2時～4時

予約TEL：
052-
858-
3255

伊勝川原 昭和区市政懇談会を実施

昨年12月15日(土)伊勝コミュニティセンターにて、昭和区市政懇談会が行われ、伊勝学区・川原学区を中心に参加された10人の皆さんと懇談しました。水道の民営化は絶対に止めて欲しい、消防団の活動をもっと市民に知らせるなど市の支援をもっと強化して欲しいというご要望や、天守閣のエレベータ問題はどうかという疑問などたっぷり市民の皆さんのご意見ご要望をお聞きし、



柴田議員からは、市議会の現状が報告されました。

敬老パスの私鉄への利用拡大、小学校給食無料化、介護保険・国民健康保険の負担軽減など、市民の皆さんの暮らしに直結する課題が、少しずつですが動いている現状と、そのなかで日本共産党市議団の果たしている役割を確認しました。

また、災害の多かった1年を振り返り、あらためて消防団の皆さんの役割が大きくクローズアップされてきていることに伴って、市の防災対

策のなかで、消防団の位置付けを改めて点検する必要があります。

松栄学区 年末防犯防火パトロールに参加



昨年12月28日(金)に松栄学区の年末防犯防火パトロールが行われ、柴田議員も拍子木を打って「火の用心」と声をかけながら学区内を歩きました。

25日から30日までの6日間は、19時から21時半まで消防団の皆さんによる年末特別警戒活動が行われていますが、この日は、各学区で区政協力

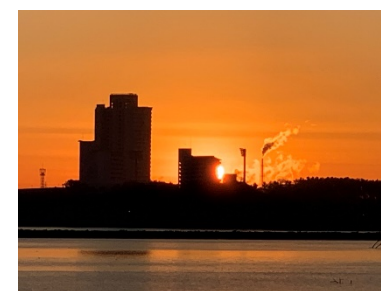
委員さん、まちづくり協議会地域交通安全部委員さん、各種団体長さん、ホームファイヤーモニターズクラブ・ボラネット昭和などの代表の皆さんが参加する年末防災防火パトロールが取り組まれました。

松栄学区ではおよそ80人ほどの参加で3つのコースに分かれてパトロールが行われ、21:15頃消防署長の激励巡視を受けて解散するまで2時間あまりの取り組みでした。

消防団詰め所では、美味しいぜんざいも振舞われ、柴田議員もご馳走になりました。日頃の活動に心から感謝します。

今年も藤前干潟で初日の出

1月1日、柴田議員は今年も恒例の藤前干潟での初日の出を迎えました。港区に



ある藤前干潟は、1981年にゴミ処分場として埋め立てる計画が発表された後、市民の大きな運動が起こり、1999年2月、市議会で埋め立て計画の中止を発表させるに至りました。このことは名古屋市のゴミを3/4に減らす画期的転換の契機ともなりました。

その後ラムサール条約に指定され、地球環境に大きな役割を果たす干潟として、保護され、環境教育の場として生かされることが決まりました。

柴田議員は当時、1ヶ月で10万人を超える署名を集めた、埋め立て計画中止を求める住民投票請求署名の受任者として、人業劇団ひらき座の仲間とともに一市民として運動に参加し、以来毎年元旦は、藤前干潟を守る会の初日の出企画に、ひらき座の



藤前干潟を守る会代表の辻敦夫さんと



皆さんとともに参加し続けています。

埋め立て中止決定から20年となる今年の藤前干潟は雲ひとつない快晴となり、多くの皆さんが初日の出に歓声をあげました。

党市議団の山口清明議員(港区)とともにあいさつし、引き続き市民の皆さんの願いを実現するために奮闘する決意を述べました。

生活困窮者 越冬支援を 慰問

1月1日外堀通りの大津通小園(テニス場)に開設されている越冬支援実行委員会のテントを、柴田議員がひらき座のみなさんとともに訪問し、歌、トランペット、和太鼓、ソーラン

節などの慰問公演を行い、市の施策充実を求めるごあいさつをしました。

名古屋市は官公庁の閉庁する12月29日から1月3日までの間、無料宿泊所を港区の旧船見寮跡で開設していますが、そういう施策を選ばれない方などの命を守る活動を、NPO・ボランティア団体などの皆さんが支えています。12月28日に行われた所管事務調査で市が策定中の次期ホームレス支援事業計画について、柴田議員は、「雇用形態の変化などで、外見上困窮しているように見えない新

市議員柴田民雄 活動日誌

- 25(火): 定例朝宣伝[御器所駅], 競馬組合議会, 団会議, 消防団年末特別警戒激励式
- 26(水): 生活相談
- 27(木): 年金者組合聞き取り
- 28(金): 財政福祉委員会[請願審査, 所管事務調査(敬老パス, ホームレス対策)], 夕方宣伝[桜山駅]
- 29(土): 越冬支援激励
- 1/1(火): 藤前干潟初日の出, 越冬支援激励, 元旦宣伝[川原神社]
- 4(金): 三の丸宣伝, 団会議, 市職労旗びらき, 夕方宣伝[八事日赤駅]
- 5(土): 国際中高避難所見学
- 7(月): 昭和区公職者年頭のつどい, 団会議



しいホームレスも増えている。福祉からこぼれる市民を出さない施策を」と求めています。

ボランティアの皆さんに感謝です。

街頭宣伝などの予定 (雨天中止)

朝宣伝		夕方宣伝	
1/13(日) 13:00~	日本共産党後援会新春のつどい	吹上ホール 9F 展望ホール	
1/15(火) 8:00~	鶴舞駅	1/18(金) 18:30~	御器所駅
1/19(土) 11:00~	チャンピオンポート (スーパー前)	—	—
1/22(火) 8:00~	いりなか駅	1/25(金) 18:30~	荒畑駅

(コラム「上を向いて歩こう」はお休みします。)